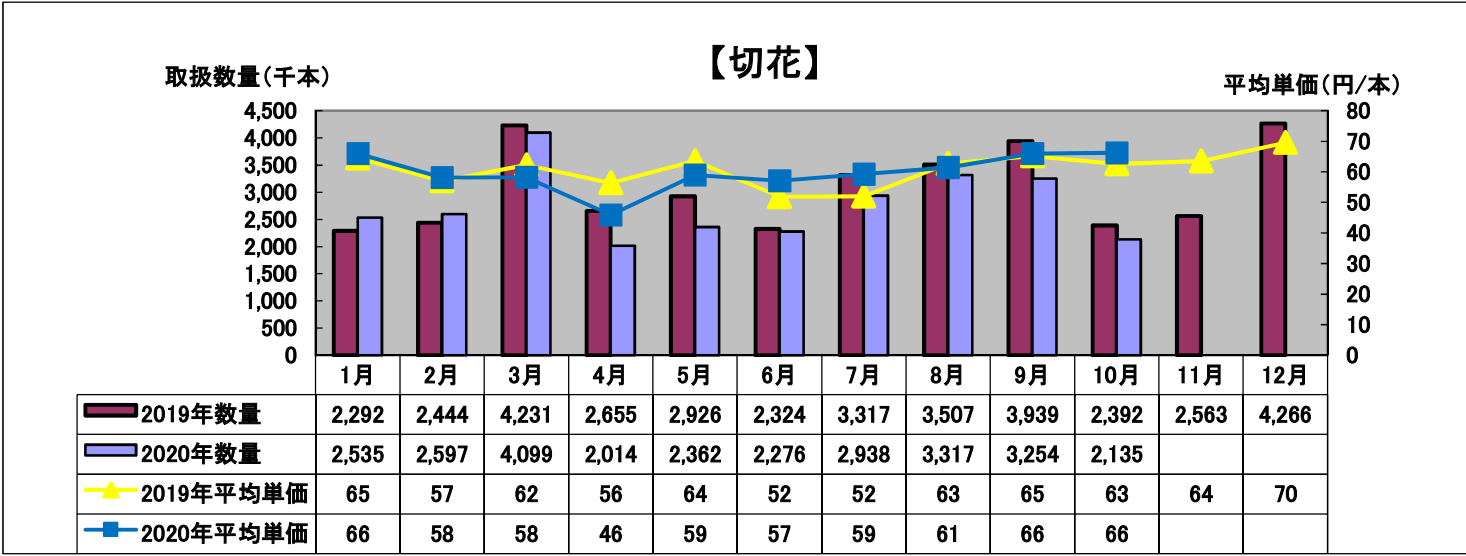
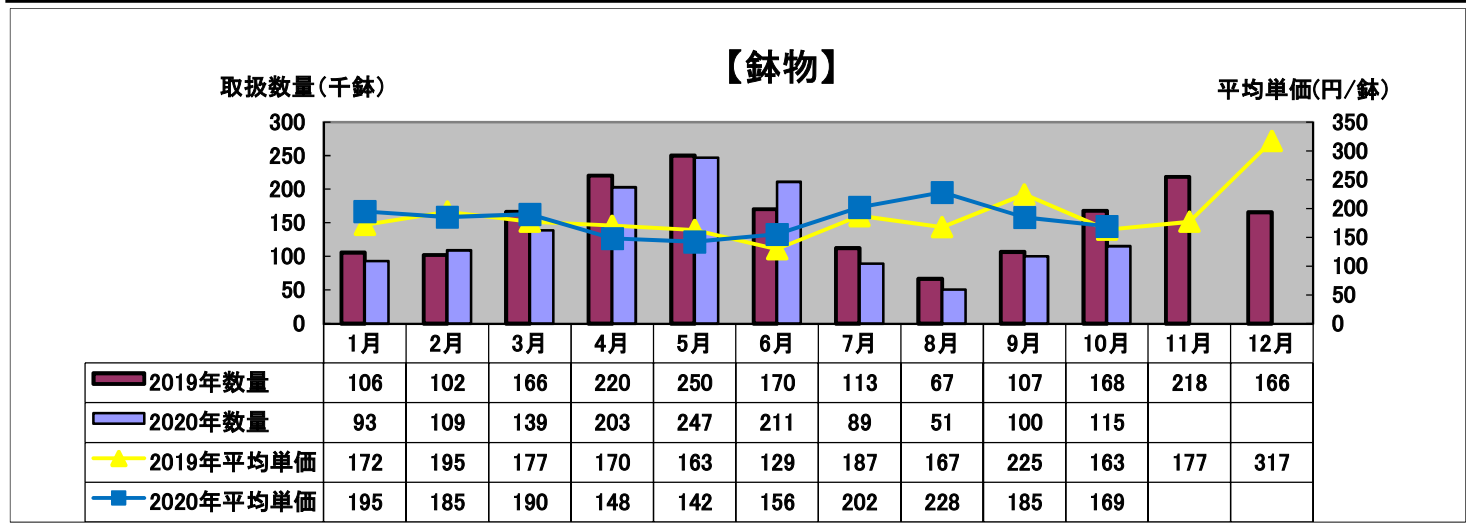


令和2年(2020年)10月 花き部 種類別市況



...市況の概況...
 10月の切花類は、9月の彼岸が終わり供花需要の減少もあり、入荷量は減少しました。平均単価はやや高く推移しました。

...主要品目の市況の概況...
 キクは、愛知県・長野県が主要産地です。若干前進傾向の出荷となり、入荷量は減少しました。平均単価はやや安く推移しました。
 バラは、ケニア・愛知県・岡山県が主要産地です。国産物は天候不順の影響で作柄が悪く、入荷量はかなり減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。
 カーネーションは、コロンビア・長野県・北海道が主要産地です。国産物の入荷は減少しましたが、輸入物の順調な入荷により、入荷量はやや増加しました。平均単価は前年並みで推移しました。
 かすみ草は、福島県・熊本県が主要産地です。産地の入れ替え時期により、入荷量は減少しました。平均単価はやや高く推移しました。



...市況の概況...
 10月は後半まで続いた天候不順の影響により、全体的に入荷量はかなり減少しました。平均単価はやや高く推移しました。

...主要品目の市況の概況...
 カニ葉サボテンは、埼玉県・岐阜県が主要産地です。天候不順の影響により、入荷量は大幅に減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。